

# 『はんざん桃源郷の里』 まちづくり計画



桃と飯野山

平成21年4月1日

飯山北地区コミュニティ推進協議会

## はじめに

平成の合併促進法により、飯山町・綾歌町・丸亀市の1市2町が合併し、新生丸亀市が誕生して、すでに3ケ年余の歳月が経過しました。

私たちの住む飯山町は旧坂本村と旧法勲寺村の2村が昭和31年8月に合併し、以来、平成17年3月まで約半世紀(48年8ヶ月)の間、県下でも各分野において優れた地方公共団体として足跡を残しました。

この間、特に昭和40年代から50年代初期には瀬戸内臨海工業地帯の発展とともに、企業団地などの誘致によりベッドタウン化し、県下において人口急増の有数の町として、活力ある発展を重ねながら今日に至りました。

合併にあたり、市では合併協議に基づきコミュニティづくりが行われ、南・北小学校区を単位として2つのコミュニティが平成18年3月に設立され、飯山北地区コミュニティ推進協議会が組織されました。

この度、『はんざん桃源郷の里』まちづくり計画を作成するにあたっては、できるだけ、地域性をもったまちづくりを推進していくための向こう5ケ年計画を作成いたしました。

基本には、平成19年度にスタートした丸亀市総合計画の基本理念である「自然と歴史が調和し、人が輝く田園文化都市」を踏まえ、この地域のみんなが「ここに住んでよかった」また「心豊かな生きがいを感じるまち」と言えるように協創でつなげるまちづくり計画の作成に努めました。

今後、この計画に基づき、関係機関と連携を保ちながら、順次計画を進めていきたいと考えております。

地域の皆様には、コミュニティ活動への積極的な参加とさらなるご理解ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

平成21年4月

飯山北地区コミュニティ推進協議会  
会長 小林 文雄

## 目 次

### 第1章 『はんざん桃源郷の里』の概況

- (1) 位置・地勢・気候
- (2) 沿革
- (3) 人口・世帯数などの推移
- (4) 産業
- (5) 公共施設
- (6) コミュニティ構成団体
- (7) 文化財
- (8) 自然景観
- (9) 年中行事

### 第2章 まちづくりの基本構想

- (1) 将来像
- (2) シンボルテーマ
- (3) まちづくりの基本的な考え方
- (4) まちづくりの目標

### 第3章 『はんざん桃源郷の里』まちづくり計画

- (1) 現状と課題
- (2) まちづくりの方向性
- (3) 計画期間
- (4) 計画の見直し
- (5) 実現するための事業

## 第1章 『はんざん桃源郷の里』の概況

### (1) 位置・地勢・気候

本地域は、丸亀市の南東部に位置し、1年を通じて気候温暖でこれまで大きな自然災害は少ない。坂出市との境界には、高速高松自動車道の一部が東西に通過しており、西に土器川、中央に大束川が南北に流れ、北には飯野山、東は城山、東南部は小高い丘陵地となっている。



楠見地区から見た飯山北地区



特産品 桃

## (2) 沿革

明治23年の町村制施行により、東坂元村・川原村・真時村・西坂元村が合併して坂本村に、上法軍寺村・下法軍寺村・東小川村が合併して法勲寺村となった。

昭和31年に2ヶ村が合併し、飯山町となった。以来、ため池かんがいによる米作を主とした農業地域として発展した。高度経済成長期に入ると、番の洲臨海工業地帯の発展に伴い民間主導型の宅地開発が町内各所で進み、ベッドタウンとして急発展を遂げた。

昭和55年頃の経済不況により人口増加は鈍ったが、瀬戸大橋架橋等により交通の利便性を背景に田園都市として発展してきた。バブル崩壊後、地方経済の低迷が続く中、平成の大合併が進められ、平成17年3月に近隣1市2町が合併し、丸亀市となった。合併協議に基づき、小学校区を単位として、旧坂本村の地域は飯山北地区コミュニティ推進協議会として設立された。

## (3) 人口・世帯数などの推移

### 常住人口・世帯数

年・月 \ 項目	人口	男	女	世帯数
平成18年4月1日	10,943	5,339	5,604	3,689
平成19年5月1日	10,880	5,293	5,587	3,758
平成20年5月1日	10,930	5,325	5,605	3,813
平成21年3月1日(推)	10,980	5,357	5,623	3,869

### 年齢別人口(H20・12・1現在)

年齢別	男	女	合計	年齢別	男	女	合計
0～10	655	616	1,271	51～60	832	876	1,708
11～20	547	531	1,078	61～70	711	715	1,426
21～30	604	588	1,192	71～80	445	535	980
31～40	817	817	1,634	81～90	152	279	431
41～50	558	601	1,159	91以上	15	44	59

#### (4) 産業

本地域は、もともと純農村として米・麦作とともに桃の栽培が盛んで、現在では県内最大の桃の生産量を誇っており、販路も全国的になってきている。また商業では小売店舗から大型スーパーに変わりつつある。製造業ではストッキング製造工場や印刷工場などがある。今後、国道438号線の改修工事が完成すると産業構造の変化が訪れる可能性がある。

#### (5) 公共施設

地域内には、飯山市民総合センター・飯山北コミュニティセンター・同分館・飯山総合保健福祉センター・飯山図書館・飯山総合学習センター・飯山北第1保育所・ドルカス乳児保育所・飯山北幼稚園・飯山北小学校・飯山中学校・丸亀警察署飯山交番・飯山総合運動公園・同体育館・飯山体育館・飯山給食センター・飯山浄水場・飯山地域子育て支援センター等がある。

#### (6) コミュニティの構成団体

コミュニティ組織図のとおり(別紙16ページ)

#### (7) 文化財

##### 有形文化財

##### 神社

坂元神社(祭神鷲住王): 山の越・亀山神社(祭神息長帯比賣尊): 久米氏・日吉神社(祭神大物主神): 下川原・下坂神社(祭神大気都比賣神): 岸ノ上・須賀神社、九頭龍神社(祭神須佐之男命): 岸ノ上・呉織神社(祭神天万栲幡千千比賣命): 楠見東・三谷神社(祭神神櫛王): 三谷中・王子社(祭神大直日神): 袖村・一王子神社(祭神秋津根王): 北岡・荒神社(祭神大国御魂神): 高柳・湯殿神社(祭神木花佐久屋比賣神): 上真時・楠神社(祭神能野久須毘命): 坊・池ノ神社(祭神弥都波能賣神): 楠見東・喜田荒神社(祭神賣食命): 三の池・金宮神社(祭神天香山命): 青石・九頭龍神社(祭神須佐之男命): 三谷東

## 寺院

西光寺（本尊阿弥陀如来）：高柳・玄照寺（本尊阿弥陀如来）：楠見東・三谷寺（本尊十一面観音）：三谷中・極楽寺（本尊三尊阿弥陀如来）：久保・正光寺（本尊阿弥陀如来）：青石・安楽寺（本尊不動明王）：三谷中

## 古墳

薬師山前方後円墳（三の池）・地獄谷横穴式古墳跡（三谷）・丸山組み合わせ石棺跡（三谷）・丸山横穴式古墳跡（三谷）・三の池円墳跡（三の池）  
喜田荒神横穴式古墳跡（三の池）・十三塚古墳跡（楠見）・城山古墳群（楠見）

## 天然記念物

三谷寺（モミの木）・王子神社（センダン）・下坂神社（クスノキ）・呉織神社（社殿）

## 無形民俗文化財

坂本念仏踊り（平成7・9・29県指定）

## 芸能

獅子組（三谷獅子組・久米氏獅子組・日吉獅子組・楠見獅子組・西坂元獅子組・高柳獅子組）

久保やっこ連・下坂やっこ連

## （8）自然景観

飯野山は讃岐富士と呼ばれ、南面に登山口があり、春には桜と桃の花の共演が見られる。地域の中央には大束川が流れ、讃岐富士から見渡すと田園地帯とベッドタウンがうまく調和したのどかな風景が広がっている。

## （9）年中行事

正月の準備 餅搗き、大晦日

正月 元旦、初夢、初売り（1月2日）なぬか日（1月7日）かいつり（1月14日）とんどの日（1月15日）藪入り正月と盆の16日、42・33の厄払い、正月礼

春の行事 たるづいたち、節分、ひな祭り、百百手祭り、社日、お彼岸、水口祭、端午の節句

夏の行事 さんばい・田休み、大祓、虫送り、半夏生、17夜、七夕節句、土用・丑の日、雨乞い

盆の行事 お盆、百万遍の数珠くり、盆踊り、お施餓鬼と地藏盆、灯籠流し

秋の行事 うま節句、秋の大祭、おかいれ、にわあげ、いのこ

冬の行事 報恩講、冬至、お歳暮



亀山神社



三谷寺



坂本念仏踊り



王子社 センダン



## 第2章 まちづくりの基本構想

- (1) 将来像 人と自然が調和した住みよいまち
- (2) シンボルテーマ はんざん桃源郷の里
- (3) まちづくりの基本的な考え方

まちづくりの目標は、すべての住民が自らの意思に基づいて幸せに暮らせる社会の実現にあります。人々が幸せであるためには、まず心身の健康が大前提となり、その上に経済的・物質的な豊かさ、精神的な充足と安らぎが必要です。そのためには、地域のすべての住民が健康で心うるおう生活を営むことができる環境整備が必要となります。

これまで行政主導で進められてきたまちづくりの現状と課題を踏まえ、本コミュニティとして今後5ヶ年間に取り組むことのできる目標を次のように考えています。

### (4) まちづくりの目標

#### 自然と調和のとれたまちづくり

私たちのまちの基盤づくりはまだ完備された状況ではないので、継続中の道路整備、河川整備、土地利用の見直し、情報通信網の整備、自然と調和のとれた美しい景観づくりなどについて住民の意見を集約しながら関係機関への意見・要望活動に取り組みます。

#### 健やかに暮らせるまちづくり

健康で安心して暮らせる質の高い生活環境の創出に力を入れるとともに、住民の視線に立った利便性の向上、サービスの充実等が大切です。日常生活を良好に営むことのできる自然環境の保全整備、生活や産業の源である水環境整備、自然への負荷の少ない生活環境整備、住民の生命・財産を守る防災・防犯・救急体制の整備などに取り組みます。

### **心豊かな人をはぐくむまちづくり**

高齢化社会の到来による自由時間の増大、生活様式や時代の急激な変化の中において、みんなが心豊かで時代に見合った生活を送るためには人と人との交流機会や生涯学習機会の提供、心身の健康づくりの場が大切です。

“いつでも、どこでも、誰でも”学びや健康づくりのできる環境づくりに取り組みます。

### **みんなで助け合うまちづくり**

すべての住民が自らの意思に基づいて幸福に暮らせる社会づくりのためには、お互いが共助の精神をはぐくむことが重要です。老人世帯や子どもたちの安全が脅かされないように地域でお年寄りや子ども達を見守り、安心・安全に暮らせる思いやりに満ちた地域づくりに取り組みます。

### **みんなが参加するまちづくり**

幸福な暮らしが送れる社会を実現するためには、これまでのように全て行政任せでは問題解決にはなりません。住民自らが行うこと（自助）・共に助け合いながら行うこと（共助）・行政の行うこと（公助）をそれぞれが役割分担し、自分たちのまちづくりに積極的に参加する意識の啓発と実践活動ができるような体制づくりに取り組みます。

### 第3章 『はんざん桃源郷の里』まちづくり計画

#### (1) 現状と課題

本地域は、旧飯山町の総合計画にそって、「緑と住まいが奏でるのびやかなまち」として各種事業が進められてきた経過があり、ハード面においては、圃場整備、道路整備、公共施設整備、上下水道整備等がほぼ整備されている。今後の大型事業として、大東川整備、国道438号線再構築事業が順次進められているが、住民の安全・安心の確保のためには早期完成が望まれる。

地域内には、保育所、子育て支援センターがあり、待機児童数も少なく保育環境に恵まれている。医療保健面では、各種医療機関があり充実している。文教施設面では幼稚園、小学校、中学校があるが、幼稚園は過去に大東川の氾濫による床上浸水があり、今後の整備が必要となっている。

小学校ではすでに児童増減対策事業や耐震・危険改築事業が進められている。公共施設は飯山市民総合センターや本コミュニティセンター、飯山図書館及び総合学習センター、総合保健福祉センター、飯山総合運動公園・同体育館があり、地域住民の生活環境は良好と考えられる。今後はこれらの施設をいかに有効利用していくかが課題となっている。

また、丸亀市が重要課題として進めている安全・安心の面から見ると、大震災や災害の発生の備えとしては、避難箇所の整備をはじめ、防災無線整備計画事業や河川整備事業が順次進められてはいるが、早急な整備が望まれるところである。

一方、ソフト面においては、高度経済成長期から進行してきた核家族化や少子化により、人間関係が希薄となり、共助の精神が薄れてきている。また、高齢化社会の到来によって、高齢者世帯や独居暮らし世帯も増加の傾向にある。

生きがいのある人生を送るために必要な生涯学習の面から見れば、“いつでも、どこでも、誰でも”学習に取り組めるよう飯山総合学習センター、飯山北コミュニティセンター、飯山図書館などの施設が完備されており、住民の学習意欲をどのように高めていくかが課題となっている。

また、地球温暖化問題や超少子・高齢化問題は、今後、地域住民が一体となって取り組まなければならない課題である。

## ( 2 ) まちづくりの方向性

飯山北地区の将来像「人と自然が調和した住みよいまち」を目ざして、次の5つの目標を設定する。

- 自然と調和のとれたまちづくり
- 健やかに暮らせるまちづくり
- 心豊かなひとを育むまちづくり
- みんなで助け合うまちづくり
- みんなが参加するまちづくり

## ( 3 ) 計画期間

本計画の有効期間は、平成 21 年度から平成 25 年度までの 5 ケ年間とする。

## ( 4 ) 計画の見直し

本計画は、毎年度末の各部会及び総会において見直し、修正を加えてより良いものとする。

( 5 )

まちづくりの方向性を実現するための事業

自然と調和のとれたまちづくり	
基本方針	土地利用計画に対するパブリックコメントの利用により美しい自然環境と都市機能の両立した生活環境整備を要望する。 幹線道路整備、河川改修、緑地保全や情報網の整備、美しい景観づくりなどに取り組みます。
<b>( 施策の概要 )</b>  地域内インフラ整備事業 地域内環境美化事業  <b>( 活動内容 )</b>  各種計画パブリックコメント検討委員会の設置 自治会内一斉清掃 季節の花づくり運動 飯野山登山道清掃活動 水辺の楽校清掃ボランティア (土器川) 大束川の清掃活動	

## まちづくりの方向性を実現するための事業

<b>健やかに暮らせるまちづくり</b>	
<b>基本方針</b>	<p>安心して健康に暮らせる質の高い生活環境の創出に力を入れるとともに、住民の視線にたった利便性の向上、サービスの充実等が大切です。あらゆる人間生活を良好に営むことのできる自然環境の保全環境整備、生活の源である水環境整備、環境負荷の少ない生活環境整備、住民の命・財産を守る防災・救急体制の整備などに取り組みます。</p>
<p><b>( 施策の概要 )</b></p> <p>地域保健推進事業  食の安全教育推進事業  生活環境保全事業  環境意識啓発事業  地域内危険箇所調査研究事業  防災意識啓発事業  非常時防災対策事業</p> <p><b>( 活動内容 )</b></p> <p>保健福祉研修会  食と健康講演会  料理教室  ぼかし作りの推進  マイ買い物袋推進運動  マイ箸推進運動  環境講演会の開催  防災マップの作成  防災資機材の整備  防災作品の募集  防災展示・研修会・出前講座の開催  防災訓練  婦人防火クラブ活動</p>	

## まちづくりの方向性を実現するための事業

心豊かな人をはぐくむまちづくり	
<b>基本方針</b>	高齢化社会の到来による自由時間の増大、生活様式や時代の急激な変化の中において、みんなが心豊かで時代性に見合った生活を送るためには人と人との交流機会や生涯学習機会の提供、心身の健康づくりの場が大切です。 “いつでもどこでも誰でも”学びや健康づくりのできる環境づくりに取り組みます。
<b>( 施策の概要 )</b> 健康づくり推進事業 競技力向上事業 地域内ふれあい文化事業 文化財保護事業 伝統文化継承事業 生涯学習推進事業 文化意識啓発事業	
<b>( 活動内容 )</b> 健康ウォーク ラジオ体操 飯山北地区体育祭 親子ふれあい球技大会 はんざん桃源郷まつり 文化財探訪 坂本念仏踊り・浦安の舞保存 各種生涯学習講座の開催 いきいき講座の開催 人権研修会参加	

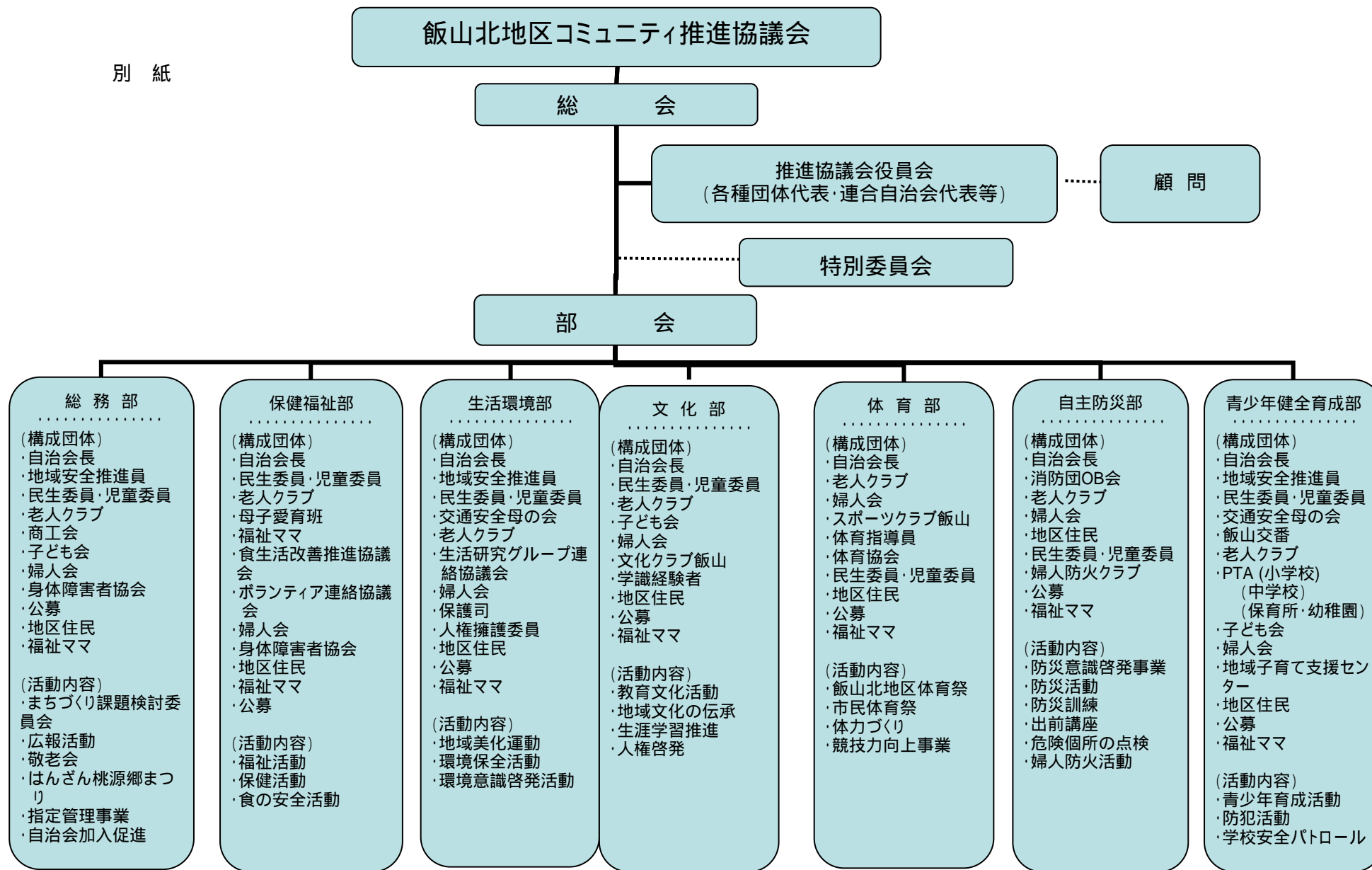
## まちづくりの方向性を実現するための事業

みんなで助け合うまちづくり	
<b>基本方針</b>	すべての住人が自らの意思に基づいて幸福に暮らせる社会づくりのためには、お互いが共助の精神をはぐくむことが必要です。老人世帯や子どもの安全が脅かされないように地域でお年寄りや子ども達を守り、安心・安全に暮らせる思いやりに満ちた地域づくりに取り組みます。
<b>( 施策の概要 )</b>	
高齢者生きがい対策事業 子ども・青少年安全対策事業 子ども自然体験事業 子どもボランティア支援事業	
<b>( 活動内容 )</b>	
一人暮らしふれあいの集い開催 高齢者訪問 敬老会の開催 チャリティーバザーの開催 ひとり暮らし世帯の調査 みんなで子どもを守る地域活動 花の栽培 親子交流ゲーム大会 伝承遊び キッズセーフティマップの活用 通学路点検 安全パトロール あいさつ運動 交通安全教室・キャンペーンの開催 わんぱく楽校の開催 ネイチャークラフト教室の開催	



## まちづくりの方向性を実現するための事業

みんなが参加するまちづくり	
基本方針	幸福な暮らしが送れる社会を実現するためには、これまでのように全て行政任せでは問題解決にはなりません。自分で行うこと・共に助け合いながら行うこと・行政の行うことをそれぞれが役割分担し、自分たちの町づくりに参加する意識の啓発と実践活動ができるように取り組みます。
<b>( 施策の概要 )</b>  コミュニティ意識啓発事業 地域生活課題研究事業 地域内情報の発信事業  <b>( 活動内容 )</b>  コミュニティだより・通信の発行 地域生活課題検討委員会の設置 まちづくり計画の見直し コミュニティホームページの充実 自治会加入促進運動	



はんざん桃源郷の里まちづくり計画策定委員

役 職	氏 名	所 属	備考
会長	小林文雄	コミュニティ会長	
副会長	赤熊一弘	コミュニティ副会長	
書記	山本久美子	コミュニティ副会長	
委員	井上美智子	コミュニティ会計	
委員	河野妙子	コミュニティ書記	
委員	田中紀久生	民生・児童委員	
委員	近石清一郎	飯山北地区老人クラブ	
委員	富川清美	交通安全母の会	
委員	建石照夫	消防団OB	
委員	橋本悦雄	消防団	
委員	太田濃子	福祉ママ	
委員	三谷真司	学識経験者	
委員	岩崎キミ	生活環境グループ	
委員	逢坂正人	商工会	
委員	小池暁美	子ども会飯山校区	
委員	大林淺吉	文化クラブ飯山	
委員	多田俊夫	スポーツクラブ飯山	
委員	中尾久和	体育指導員	
委員	渡部小恵子	体育協会	
委員	横田文雄	身体障害者協会飯山分会	
委員	真鍋信一	保護司	
委員	三谷清隆	人権擁護委員	
委員	大西セツ子	子育て支援センター	
委員	小林直広	P T A	
委員	三谷真一	P T A	
委員	山田和昌	P T A	
委員	徳山正大	地域安全推進委員	
委員	笹川幹夫	飯山交番	
委員	三谷英子	学識経験者	
委員	原田伸二	学識経験者	
委員	上田 久	学識経験者	
委員	水原進一	学識経験者	
委員	山下邦夫	学識経験者	
委員	高木貞雄	学識経験者	
委員	山下千代美	学識経験者	

## 「はんざん桃源郷の里」まちづくり計画策定検討委員

役 職	氏 名	所 属	備 考
会 長	小林 文雄	コミュニティ会長	
副会長	赤熊 一弘	コミュニティ副会長	
書 記	山本 久美子	コミュニティ副会長	
委 員	高木 貞雄	保健福祉部会長	
委 員	井上 美智子	生活環境部会長	
委 員	多田 俊夫	体育部会長	
委 員	建石 照夫	自主防災部会長	
委 員	近石 清一郎	青少年健全育成部会長	
委 員	水原 進一	文化部会長	
委 員	徳山 正大	広報委員会委員長	
委 員	山下 千代美	学識経験者	
委 員	原田 伸二	学識経験者	
委 員	三谷 英子	学識経験者	
委 員	上田 久	学識経験者	
委 員	徳丸 築	学識経験者	
委 員	大林 浅吉	学識経験者	
事務局	三好 守		

『はんざん桃源郷の里』まちづくり計画

平成21年4月1日発行

発 行 飯山北地区コミュニティ推進協議会  
丸亀市飯山町川原 1112 番地 5  
〒762-0082 T E L ( 0877 ) 98 - 6595  
編 集 まちづくり策定委員会  
印 刷 飯山北地区コミュニティ推進協議会